

神高SSH通信2025

東京大学主催「高校生と大学生のための金曜特別講座」 ～2025年度夏学期(Sセメスター)～

2002年に始まったこの講座は、東京大学の正規授業とは別に、駒場キャンパスの教員が運営してきました。2019年までに既に400回以上開講され、関連書籍が11冊刊行されています。講義内容は文系から理系まで多岐にわたり、高校までに習う科目の垣根を越えた分野(たとえば文理融合分野や生物物理学など)の講義もあります。最近の講座で扱った話題は、アメリカ外交、英文学、言語学、思想史、源氏物語、人工知能、iPS細胞、バイオテクノロジー、スポーツ科学、タイムマシン、ニュートリノ、放射線、8K映像、ルベーグ積分など。受講者が文系・理系のどちらであっても理解できるように講義しているため、文理を問わずに受講できることも講座の魅力となっています。大学や大学院でのさまざまな学びや研究の様子に触れるることは、高校生や大学生が将来を思い描くうえで大いに参考となるでしょう。特に、自分は将来どこへ向かうべきなのかについて思い悩む若者たちは、金曜講座に参加してみてはどうでしょうか。

2025年度夏学期も昨年度に引き続きオンライン配信のみで**4月18日(金)**に開講し、全13回の講義を行います。全講座に参加できなくてもOK!! 興味ある講座を視聴してみませんか。

予定講義タイトル一覧

- ・4月18日(金) 17時30分～ 「宇宙空間でおこる化学反応：星間分子の世界」
講師：羽馬 哲也 東京大学 教養学部 統合自然学科・准教授
- ・4月25日(金) 17時30分～ 「植物が光に反応して「動く」メカニズム」
講師：末次 憲之 東京大学 教養学部 統合自然学科・准教授
- ・5月2日(金) 17時30分～ 「マレーシア華人の文学活動」
講師：及川 茜 東京大学 教養学部 教養学科・講師
- ・5月9日(金) 17時30分～ 「活動を記録する、記録を活用する：アーカイブズを使いこなそう」
講師：森本 祥子 東京大学 文書館・准教授
- ・5月16日(金) 17時30分～ 「集合が現代数学の基礎なのはどうしてか」
講師：斎藤 毅 東京大学 理学部 数学科・教授
- ・5月23日(金) 17時30分～ 「言語に「不可能な」ことが面白い！？—生成文法理論と言語類型論」
講師：小田 博宗 東京大学 教養学部 教養学科・講師
- ・5月30日(金) 17時30分～ 「炭素資源を活かす新しい触媒～持続可能な未来のために」
講師：野崎 京子 東京大学 工学部 化学生命工学科・教授
- ・6月6日(金) 17時30分～ 「史料をどう「読む」か？ヨーロッパ中世の人々の痕跡を見つけ出す」
講師：菊地 重仁 東京大学 文学部 人文科学系 西洋史学専修課程・准教授

- ・6月13日（金） 17時30分～ 「量子で紐解く光と物質の不思議な関係」
講師：黒山 和幸 東京大学 生産技術研究所・准教授
- ・6月20日（金） 17時30分～ 「老化を科学する」
講師：中西 真 東京大学 医科学研究所・教授
- ・7月4日（金） 17時30分～ 「自分の外に出る読書——アメリカ合衆国の短編小説を読む」
講師：井上 博之 東京大学 教養学部 教養学科・准教授
- ・7月11日（金） 17時30分～ 「生物地理学：生物の分布を科学的に考える」
講師：池田 啓 東京大学 教養学部 学際科学科・准教授
- ・7月18日（金） 17時30分～ 「協同が上手く働くとき——問題解決における他者の役割」
講師：清河 幸子 東京大学 教育学部 総合教育科学科・准教授

配信にはZoom社のウェビナーを使用します。

参加を希望する人は、Google クラスルームの『東大金曜講座 2025 年度夏学期(クラスコード: rvuv7wqf)』に Zoom の参加 URL およびウェビナーID を掲示するので、各自で zoom に参加してください。Zoom ウェビナーの定員は 3000 名（先着順）です。当日は開始 30 分前頃から参加できます。それを超えた場合には、YouTube にて限定公開でライブ配信します（録画を視聴することはできません）。ただし質疑応答は Zoom ウェビナーへの参加者のみが可能です。

詳細を知りたい人は総合理学・探究部職員室の糸田先生まで。

「高校生と大学生のための金曜特別講座」[詳細](#)

<https://high-school.u-tokyo.ac.jp/in>
